

第54回触媒化学融合研究センター講演会

産総研触媒化学融合研究センターでは、様々な分野で活躍している大学、公的研究機関、企業等の方々をお招きして講演会を開催することで分野の垣根を越えた連携の実現を目指しています。多くの方々のご参加をお待ちしております。

「実用化を目指す分子修飾剤：安定ニトリルオキシドとロタキサン架橋剤」

<講師>

東京工業大学 物質理工学院 応用化学系

高田 十志和 教授



日時：2017年 9月 29日(金) 16:00～17:00

場所：産総研第5事業所 第2本館
第3会議室(5-2 6602室)

<講演概要>

ロタキサンは分子スイッチや分子触媒として有用であるが、一方で高分子の架橋点にロタキサン構造を導入すると少量でも飛躍的にタフな高分子を与えるため特に注目されている。ロタキサン構造を高分子の架橋点に導入できる分子修飾剤を開発し、架橋高分子の合成、高性能微粒子の合成、高分子へのロタキサン架橋構造の直接導入など、実用化を目指した研究を進めている。また、無触媒・無溶媒条件下で不飽和結合含有分子とクリック反応できる安定ニトリルオキシド反応剤は、分子中に多様な官能基を導入することができるため、有用な分子修飾剤として表面修飾、超分子合成、高分子修飾、高分子架橋などの実用化を目指した活用研究が多方面で進んでいる。発表では、この2つの新しい分子修飾剤の基礎と応用について紹介する。

【問い合わせ先】 触媒化学融合研究センター 担当：白川 TEL:029-861-2763

E-mail:irc3-kouenkai-ml@aist.go.jp HP: <http://irc3.aist.go.jp/>